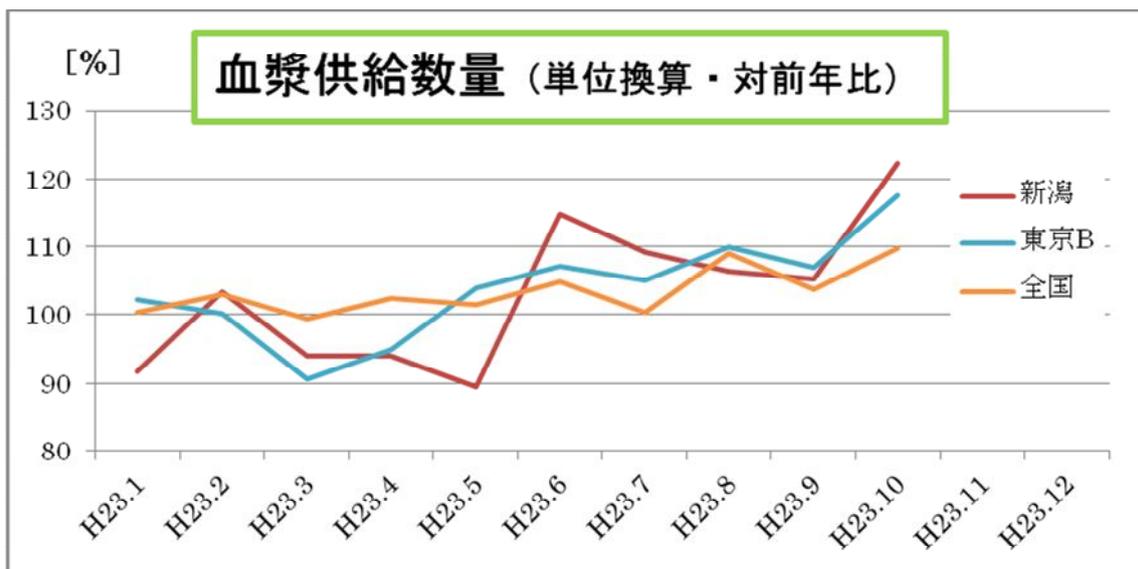
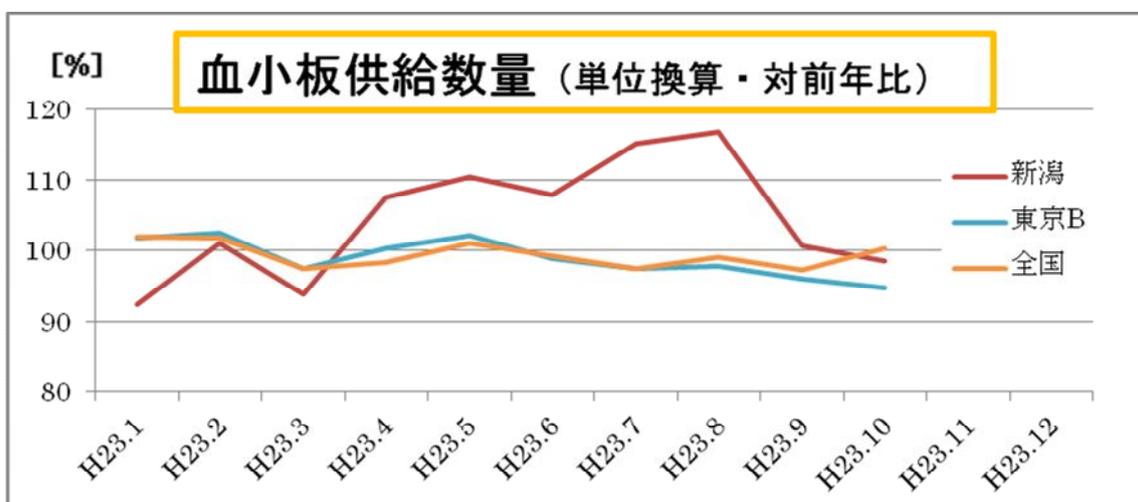
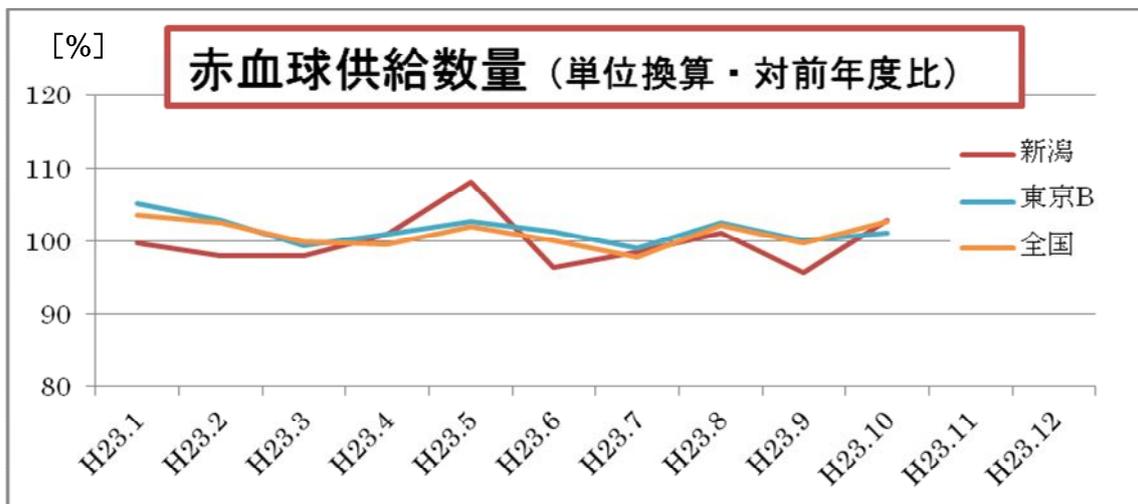
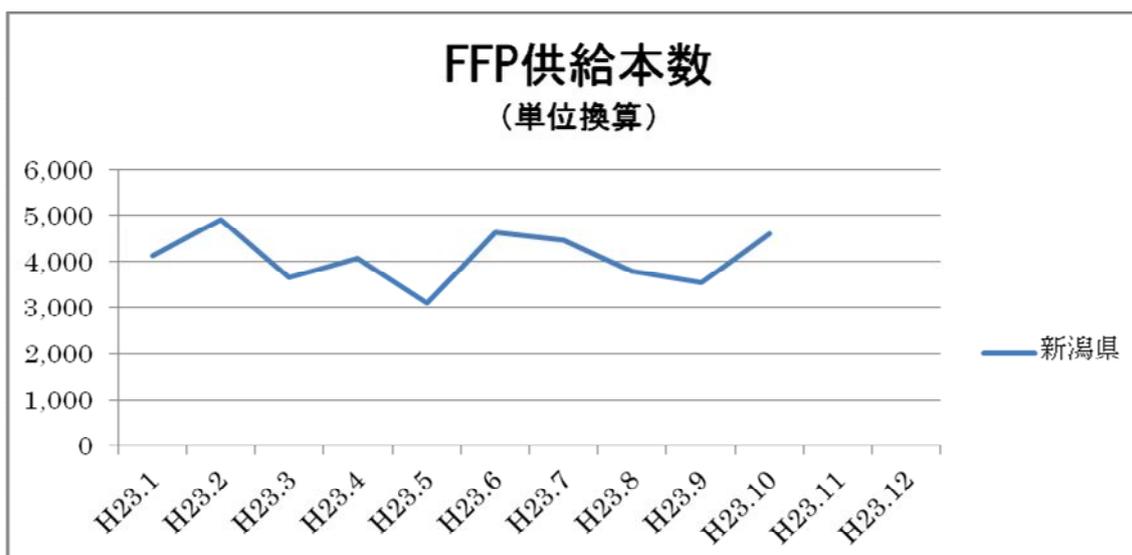
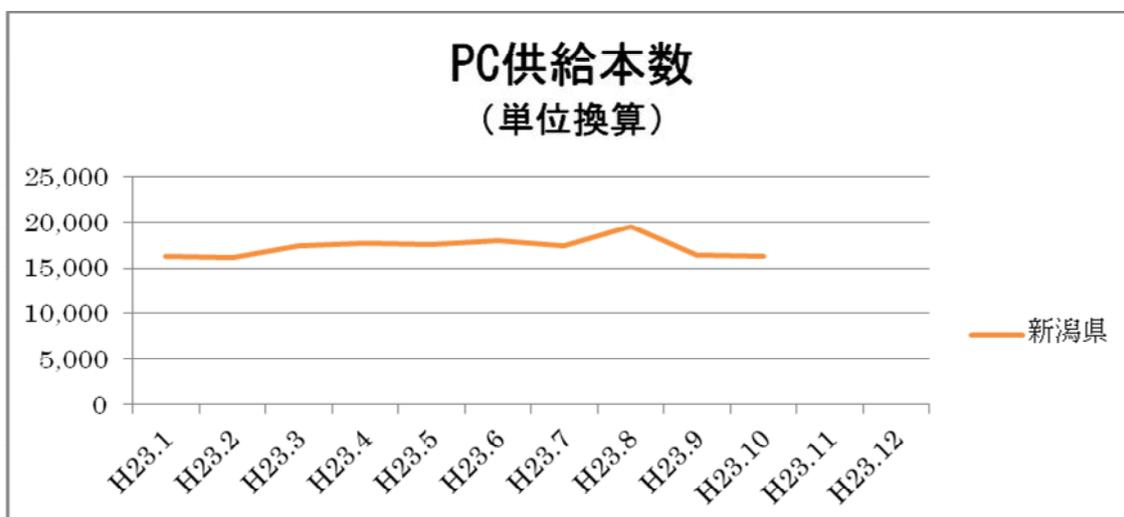
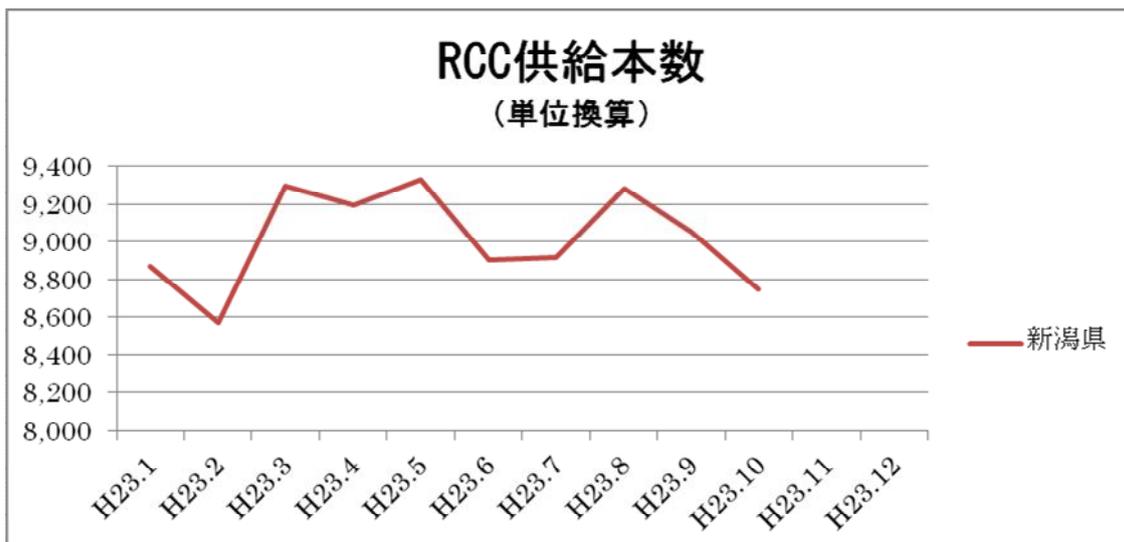


*日本赤十字社ホームページ「数値で見る血液事業」より引用。

*管内供給本数を単位換算、対前年同月比で示した。





H23 年 10 月 血液製剤使用状況集計結果

対象：新潟県内の輸血を行う主要な医療機関 82 施設

入力いただいたデータは下記の表の通り一般病床数により6つの規模別に分類して集計

施設規模(一般病床数による)		施設数	病床数
A	500床以上	6	3,562
B	400～499床	6	2,557
C	300～399床	6	1,919
D	200～299床	10	2,596
E	100～199床	23	3,595
F	0～99床	31	1,626
計		82	15,855

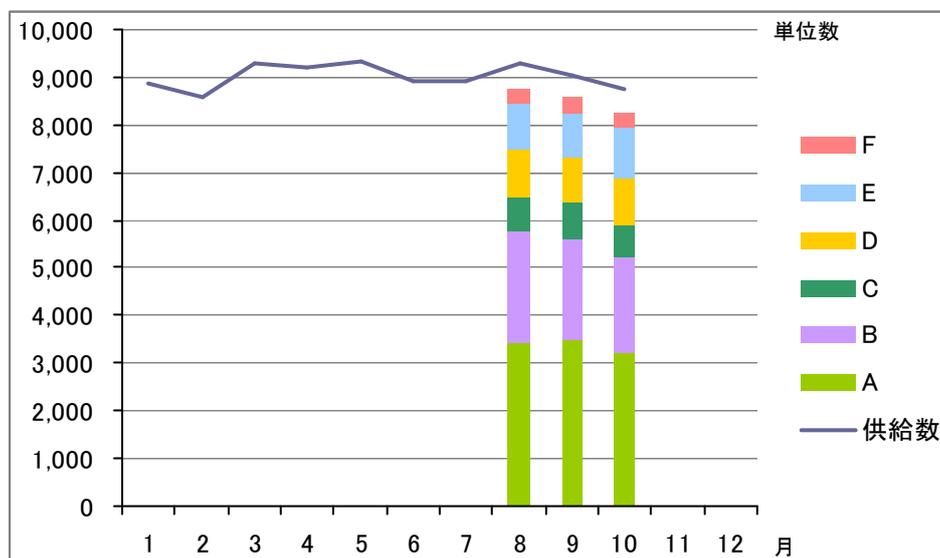
赤血球製剤

赤血球製剤の使用量と各診療科別による使用量

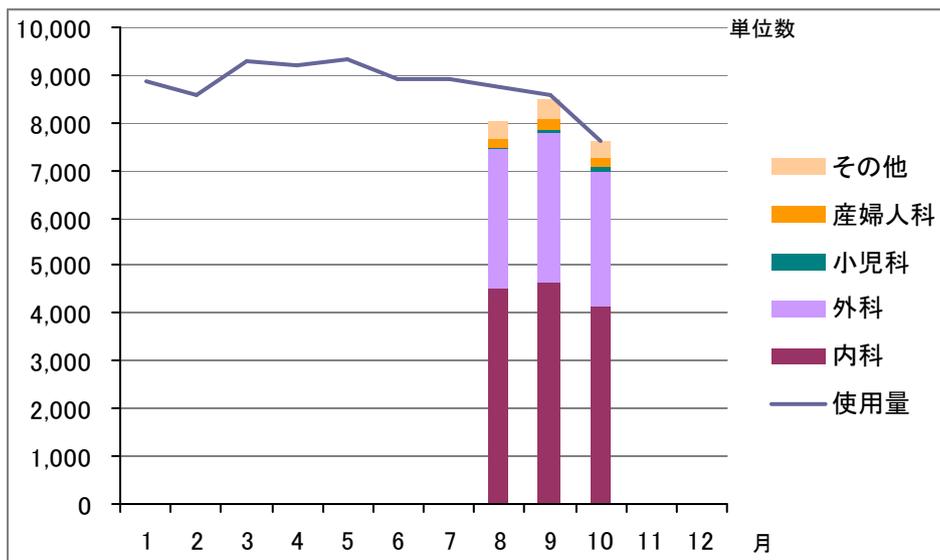
*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	3,226	1,415	892	50	147	238	2,742	85.0
B	2,015	1,203	794	0	12	6	2,015	100.0
C	673	377	254	0	12	30	673	100.0
D	961	429	456	1	24	51	961	100.0
E	1,082	554	364	4	10	20	952	88.0
F	272	170	96	0	0	0	266	97.8
計	8,229	4,148	2,856	55	205	345	7,609	92.5

赤血球製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における赤血球製剤の使用量と各診療科別の使用量



1月～7月の使用量は暫定的に供給量を使用

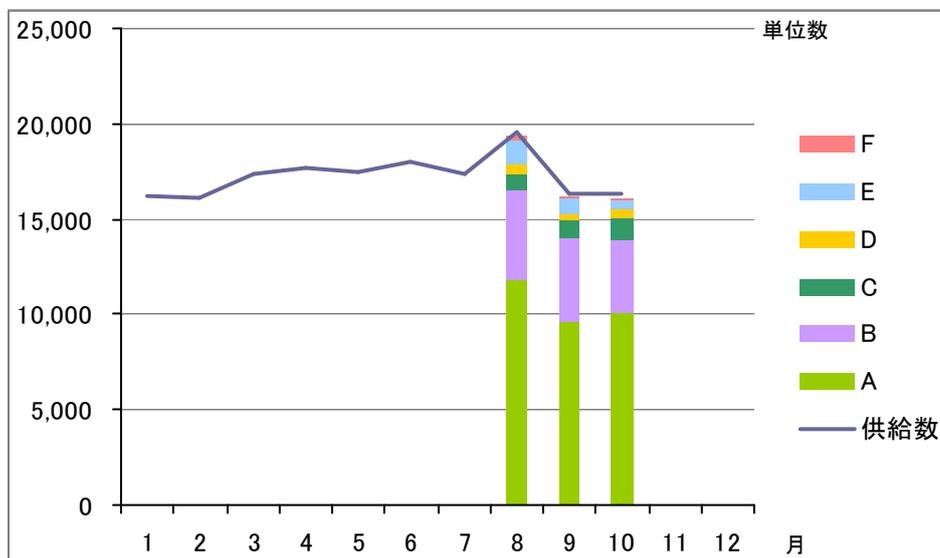
血小板製剤

血小板製剤の使用量と各診療科別による使用量

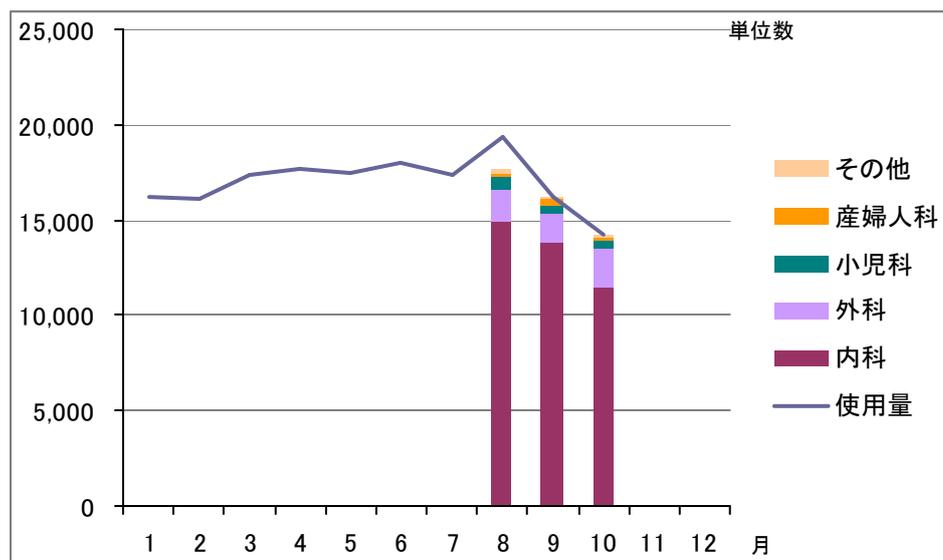
*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	10,040	6,550	1,030	295	170	110	8,155	81.2
B	3,820	3,455	365	0	0	0	3,820	100.0
C	1,240	850	365	0	25	0	1,240	100.0
D	405	240	165	0	0	0	405	100.0
E	525	300	125	45	0	0	470	89.5
F	95	95	0	0	0	0	95	100.0
計	16,125	11,490	2,050	340	195	110	14,185	88.0

血小板製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における血小板製剤の使用量と各診療科別の使用量



1月～7月の使用量は暫定的に供給量を使用

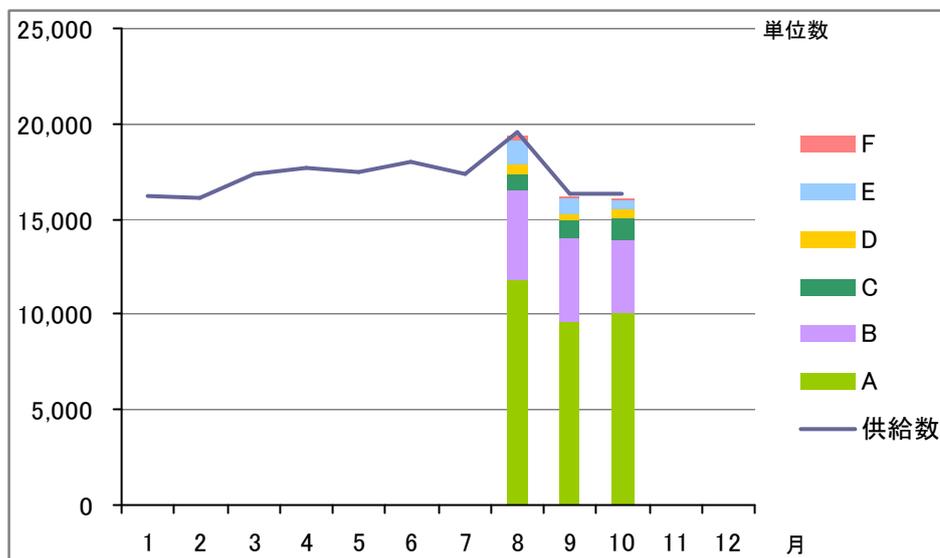
血漿製剤

血漿製剤の使用量と各診療科別による使用量

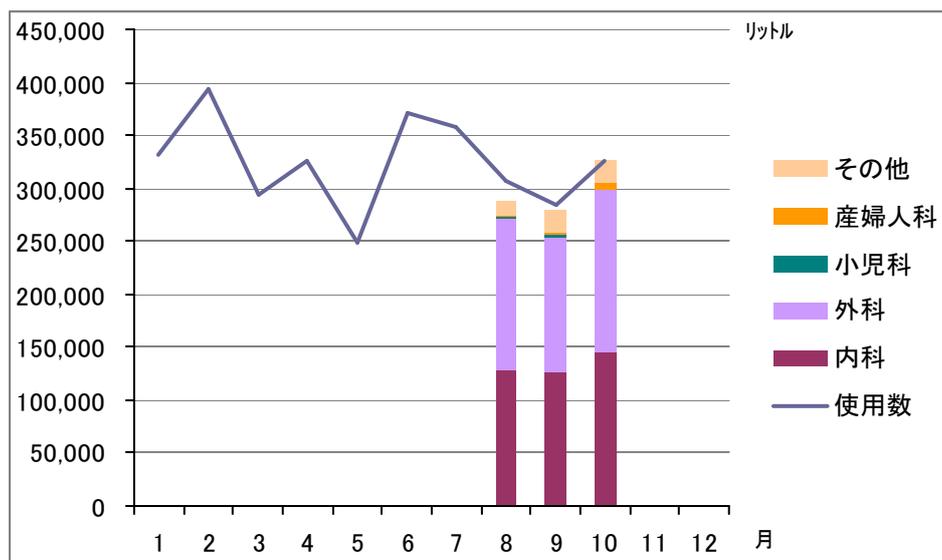
* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (リットル)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	178,620	82,710	52,890	1,080	720	17,010	154,410	86.4
B	89,910	36,510	53,400	0	0	0	89,910	100.0
C	54,990	19,590	32,820	0	1,860	720	54,990	100.0
D	12,540	480	6,360	0	2,700	3,000	12,540	100.0
E	21,660	4,200	7,980	0	0	0	12,180	56.2
F	2,160	2,160	0	0	0	0	2,160	100.0
計	359,880	145,650	153,450	1,080	5,280	20,730	326,190	90.6

血漿製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における血漿製剤の使用量と各診療科別の使用量



1月～7月の使用量は暫定的に供給量を使用

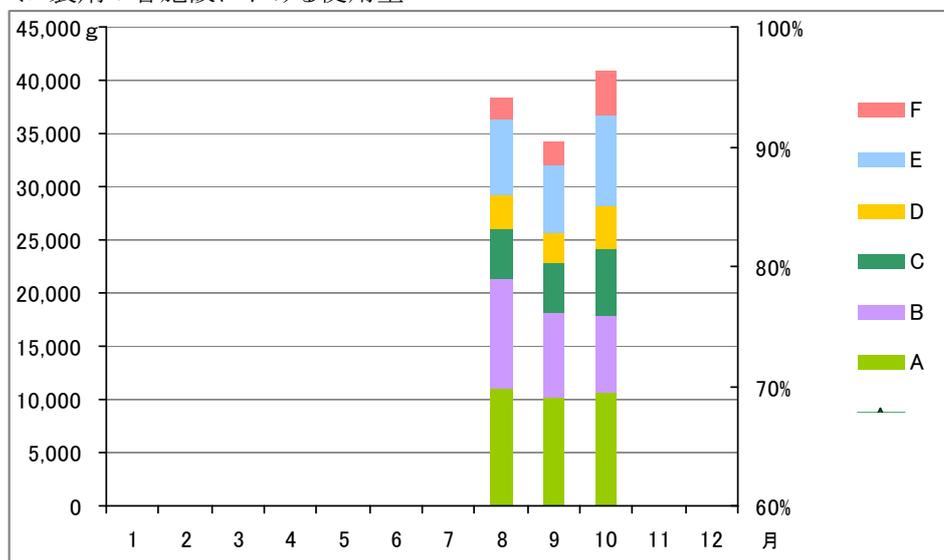
アルブミン製剤

アルブミン製剤の使用量と各診療科別による使用量

- * 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示
- * 輸血用血液製剤と異なり、全ての医療機関から回答を頂けていないため、入力されたデータのみを表示

規模別	全体の使用量 (グラム数)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	10,681.0	3,632.5	4,182.5	81.0	510.0	0.0	8,406.0	78.7
B	7,200.0	4,012.5	2,387.5	0.0	0.0	0.0	6,400.0	88.9
C	6,227.5	3,648.5	2,569.0	0.0	0.0	0.0	6,217.5	99.8
D	4,014.2	1,661.7	707.5	0.0	32.5	0.0	2,401.7	59.8
E	8,596.0	3,037.5	1,663.5	37.5	0.0	157.5	4,896.0	57.0
F	4,128.5	3,605.0	36.0	0.0	0.0	0.0	3,641.0	88.2
計	40,847.2	19,597.7	11,546.0	118.5	542.5	157.5	31,962.2	78.2

アルブミン製剤の各施設における使用量



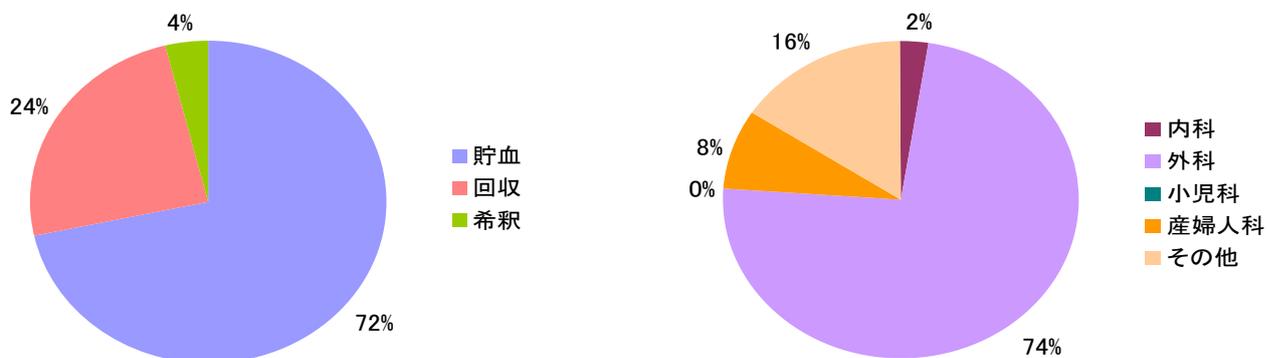
自己血

自己血の使用量と各診療科別による使用量

* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	自己血使用量(リットル)				診療科別						計	全体の使用量 に対する割合 (%)
	貯血	回収	希釈	計	内科	外科	小児科	産婦人科	その他			
A	25.9	12.8	1.6	40.3	1.9	29.6	0.0	6.8	0.0	38.3	95.0	
B	6.8	2.6	2.2	11.6	0.4	10.8	0.0	0.4	0.0	11.6	100.0	
C	3.6	0.0	0.0	3.6	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	3.6	100.0	
D	10.4	8.7	0.0	19.1	0.0	18.3	0.0	0.0	0.8	19.1	100.0	
E	23.3	0.0	0.0	23.3	0.0	5.9	0.0	0.4	13.8	20.1	86.3	
F	0.4	0.0	0.0	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	100.0	
計	70.4	24.1	3.8	98.2	2.3	68.5	0.0	7.6	14.6	93.0	94.7	

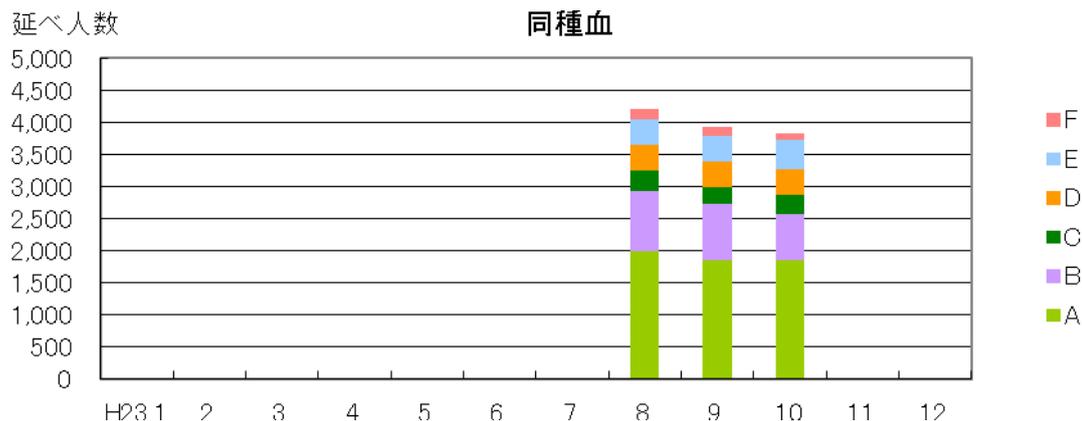
自己血輸血の種類と診療科別の割合



輸血実施患者数(延べ人数)

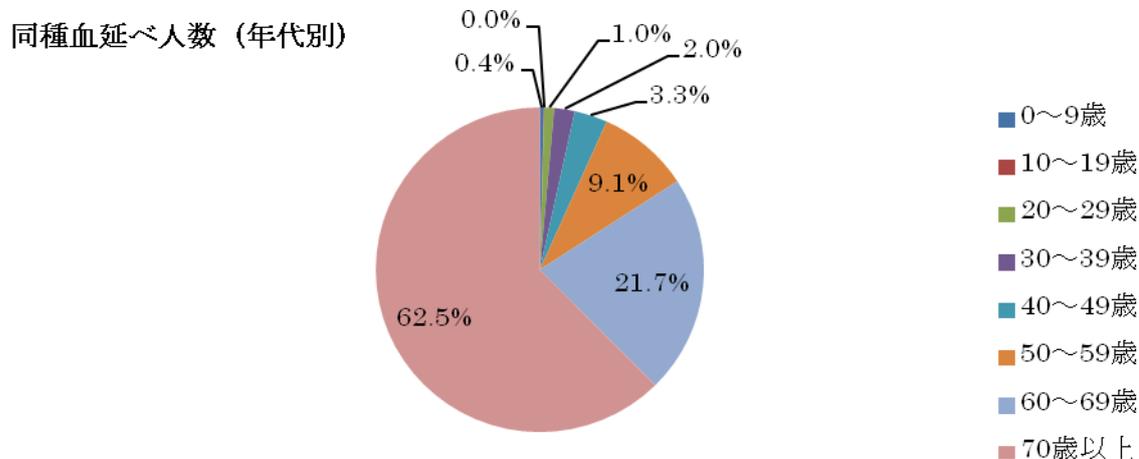
10月	A	B	C	D	E	F	Total
同種血	1,851	720	294	400	455	112	3,832
1床あたり	0.52	0.28	0.15	0.15	0.13	0.07	0.24
自己血	60	16	7	25	41	1	150
アルブミン	640	366	268	156	132	72	1,634

※ アルブミンについては全施設がデータ提出しているわけではないので参考データ扱いです。



男女別年代別延べ人数

10月	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	Total
男	5	0	22	32	46	96	337	750	1,288
女	4	1	0	14	28	111	155	666	979
計	9	1	22	46	74	207	492	1,416	2,267

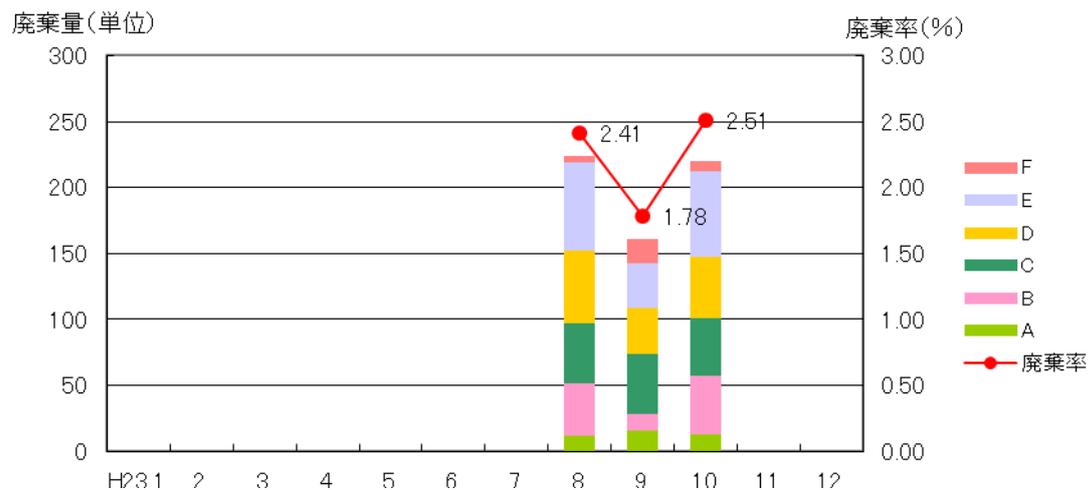


血液製剤及び自己血の廃棄量

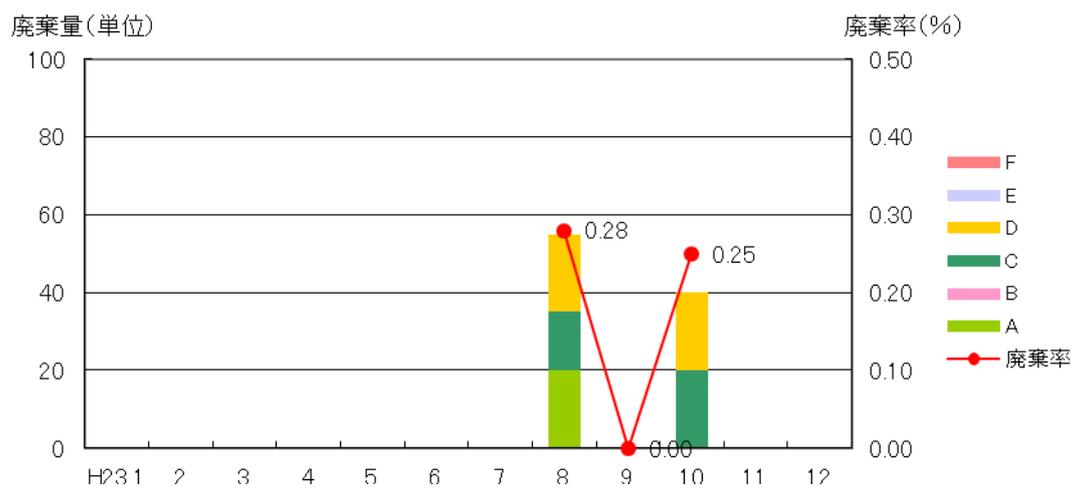
10月	A	B	C	D	E	F	Total
赤血球製剤(単位)	13	44	44	46	65	8	220
血小板製剤(単位)	0	0	20	20	0	0	40
血漿製剤(単位)	41.0	6.0	6.0	9.0	6.0	0.0	68.0
自己血(リットル)	3.4	2.1	1.2	0.0	2.0	0.0	8.7

※ 血漿製剤の単位換算は、FFP-LR-1 は 1.5、FFP-LR-2 は 3、FFP-LR-Ap は 5 を本数に乗じたもの。

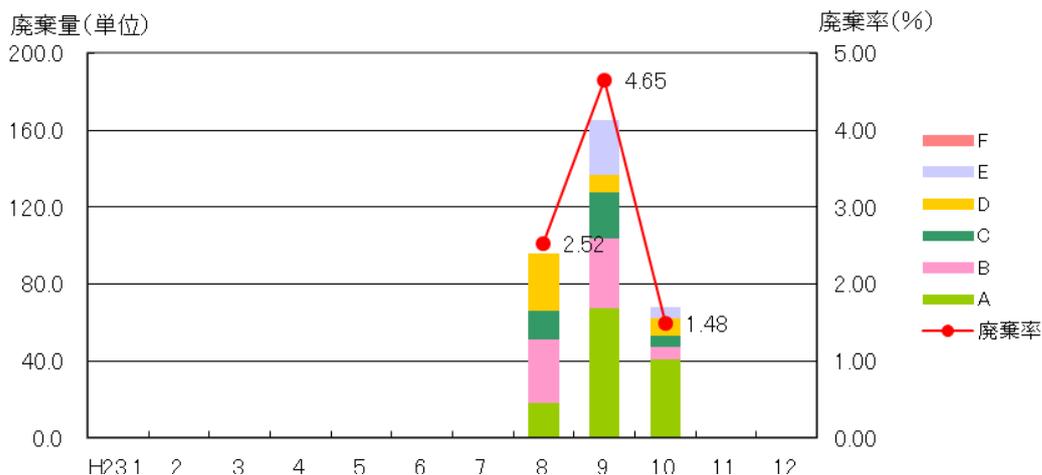
赤血球製剤の廃棄量と廃棄率



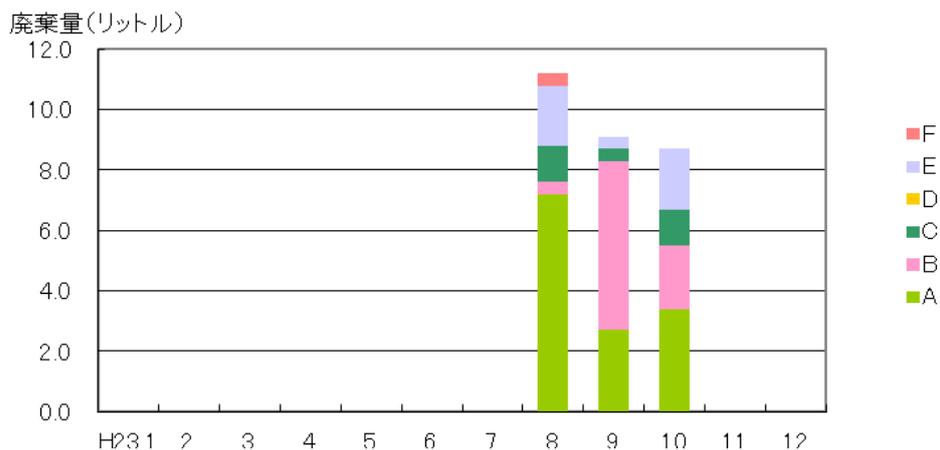
血小板製剤の廃棄量と廃棄率



血漿製剤の廃棄量と廃棄率



自己血の廃棄量



すべての血液製剤の廃棄量と廃棄率

